



特集

P4

全国市議会改革度ランキング

政務活動報告

P15

風鈴つり(JR卯之町駅)



四国西予ジオパーク
SHIKOKU SEIYO GEOPARK

内閣総理大臣賞
受賞

平成26年 緑化推進運動功労者表彰

内閣総理大臣賞受賞

おめでとうございます

宇和町郷内
二宮 一雄さん(76)

功績概要

林業技術の普及啓発に尽力

宇和高校、南宇和高校、上浮穴高校で教員として勤められ、ヒノキの挿し木育苗法により優れたヒノキ品種「神光2号」「神光7号」を開発。その外、樹齢別間伐法や除草剤利用の下刈作業なども独自で開発された。

これらの技術を広く公表し、全国各地に赴き普及啓発に努めるなど、我が国全体の林業振興に尽力された。



- A Q** 授賞式は
平成26年4月25日(金)午後4時から憲政記念館にて
- A Q** 受賞者は
個人2、団体10
- A Q** 式典参加者は
主催は内閣府。両陛下ご臨席、農林水産大臣、国土交通大臣、環境大臣、衆参両院議長、最高裁判所長官など約250名
- A Q** 両陛下のお言葉は
天皇陛下 クローン松林業とはどのような林業ですか。開発された技術をもって、新しい林業を開拓されることを願っています。
- A Q** 皇后陛下 教職として勤められながら研究・技術開発・普及に努められたこと、大変な苦勞があったことと思います。
- A Q** 林業との関わりは
昭和50年に上浮穴高校へ転動し、地域林業指導者との出会いから
- A Q** 製品の評価等は
材の密度が高く、耐久性もあり、力学試験でも優秀な成績です。早いものは30年生に柱材は数年後から供給可能。現在は主に磨き丸太で出荷中
- A Q** 今後の取組みは
山林管理の省力化技術開発に取り組みたい

編集後記

議会だよりは毎年定例会後に4回発行しています。
市民の皆様には誠に御理解と強い関心を持って頂きたく、解りやすい情報発信を心がけていきます。
新編集委員7名です。
1年間よろしくお願ひ致します。

(純)



編集委員
委員長 菊池 純一
副委員長 兵頭 学
委員 源 正樹
井 陽一
中 敬治
二 朗
元 孝志

深山ダム堆積土砂 撤去事業スタート

6月定例会

6月議会が6月10日から6月27日までの会期で開催されました。主な議案は、財産の取得1件、条例改正7件、過疎計画の変更1件、辺地計画の策定及び変更2件、補正予算9件等27件が上程されました。その他一般質問には7名が登壇して、活発な議論を展開いたしました。



野村町桂川

深山ダム堆積土砂撤去事業 (一般会計繰出事業) 1,000万円

堆積土砂撤去のための建設改良費



どんぶり館(宇和町)

西予物産会館改築事業 397万円

どんぶり館の『道の駅』認定に伴い、
トイレ24時間解放等に伴う
施設改修費負担金

「西予市を 南予の中心に」



松山議長 中村副議長

西予市は第一次産業を中心とした市ですが、地理的には南予の中心であり、今後防災の拠点、流通の基地や住居エリアの拡大などの機能が期待されるところであり、それらの可能性を大切にしていくことが

まちの発展に繋がると考えております。

議会では、市民の意見を市政に届けるため、今年「市民との意見交換会実行委員会」を立ち上げ、さらに新しい形で意見交換会に取り組んでいくことにしておりますので、一人でも多くの方に参加いただき、まちづくりについての意見をお聞かせいただきたいと思います。

また、議会活動では議員間討議を委員会に取り入れたり、ホームページの充実を図るなど議会の活性化を推進していきます。今後とも、議会の透明性を図り、西予市発展のため市民の皆さまの信頼と期待に応えていくよう努めてまいりますので、引き続きご支援のほどをよろしくお願い致します。

西予市議会議長 松山 清

主な6月補正

乳製品加工製造員育成事業 285万円

※ほわいとファームにおいて研修生を雇用する

農地中間管理事業 41万円

※農業の担い手への農地集積推進のため実施される

国産粗飼料増産対策事業 3,173万円

※飼料生産組織(6団体)への機械購入費に対する補助

河川維持事業 400万円

※野村ダム下流の肱川流域に繁茂する雑草を除去

地域少子化対策強化事業 300万円

※子育て支援ハンドブックの作成費

住宅リフォーム事業 1,000万円

※今後も申請が多数見込まれていることから事業枠を拡大するもの

米博物館管理運営事業 279万円

※当初予算の工法では、再度剥離する恐れがあるため工法変更を行う

※予算額につきましては、万円未満四捨五入の数字です。



横須賀市立明浜小学校教職員の訪町(明浜町)

移住・交流による地域活性化支援事業 192万円

「ペリー来航の地から明浜へ」
事業として、都市部住民との
交流を図る



無料クーポン券

がん検診等(骨粗しょう症含む)事業 538万円

受診対象者に無料クーポン券を配付

6月定例会

ジオパークはブランド戦略で

総務 常任委員会

耐震防火貯水槽

Q 市内で何基必要か。国の補助は続くのか。

A 平成16年から10年で62基の設置をしたが、全体数は把握していません。補助は今後も続くとみています。

消防総務課

かまぼこ板の絵

Q 全国かまぼこの絵展覧会事業とは。

A 第20回を迎える当展覧会の記念表彰式及び奥伊予こども太鼓などで、おもてなし交流会を実施するものです。

生涯学習課

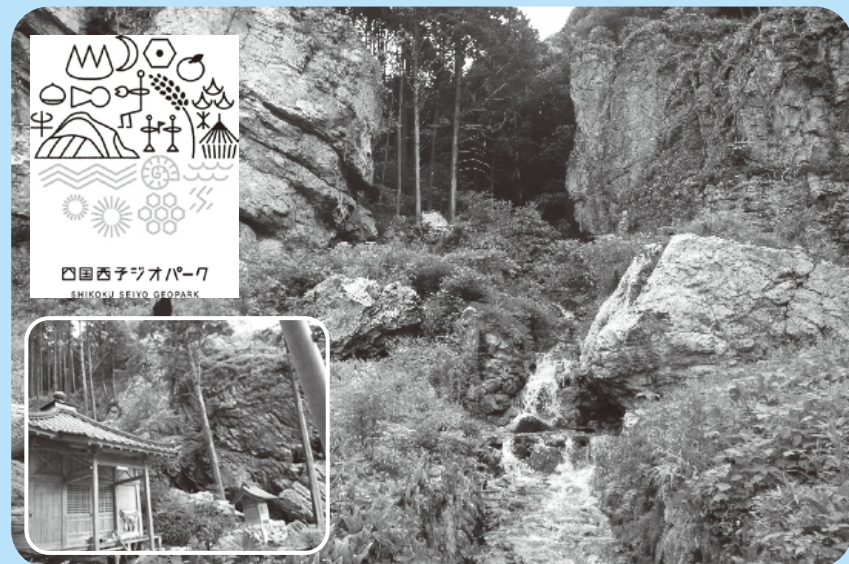
デマンドタクシー

Q 9月の運行開始に合わせた時刻表の交付は。

A 7月下旬～8月上旬にかけて宇和町内7地域で説明会をし、その意見を反映した時刻表を配ります。

企画調整課

ジオサイト・ジオポイントに魅力あるオリジナル看板を



ジオパークのロゴマークと宇和町岩木・河内谷観音瀧と観音堂

Q ジオパークを中心とした看板の統一化をしては。

A 現在作成中の四国西予ジオパーク推進計画で方向性を明確にし、デザインの統一化等に配慮しながら優先順位を決めつつ進めます。

企画調整課

意見書 第2号

海洋環境整備事業の充実と体制拡充を求める意見書

当市が面している宇和海は、自然と漁業資源の宝庫であり、その海域の環境整備の充実は当然であるため、採択と決しました。

採択(賛成多数)

ふるさと納税

Q 納税者に送る特産品は何種類位あるのか。

A 寄付額により、3千円・5千円・2万円相当額の内市特産品を選んでいただけるように観光協会とも相談して準備中です。

企画調整課

職員削減

Q 計画通りに削減は出来ているのか。

A 合併10年間で150名の削減目標を立てて、すでに170名以上の削減をおこなっています。今後も効率的な人員配置をします。

総務課

問 人口が減少するなか、集会所と公民館の地域集落に対する役割は。

市長 集落自治の中心は集会所であり、分館との役割は違うものです。地域の人口減少について今後の問題として取り組みます。



公民館から集会所に移行される高山公民館宮野浦分館(左)と狩江公民館渡江分館(右)

予算に対する質疑

問 分館を廃止して集会所へ移行する経緯は。

教育部 現在では地区の公民館が分館活動を包括していて、集会所の機能になっています。行革の提言を踏まえた協議・維持管理などの公平性を保つため地元と同意のうえの移行です。

四国38市の議会改革度ランキング(上位20位)

順位	自治体名	県	総合得点	総合順位
1	土佐清水市	高知	45.6	59
2	小松島市	徳島	44.0	77
3	坂出市	香川	39.6	131
4	香美市	高知	39.2	139
5	丸亀市	香川	37.8	154
6	善通寺市	香川	35.0	226
7	東かがわ市	香川	34.8	229
8	西予市	愛媛	32.6	269
8	四万十市	高知	32.6	269
10	三豊市	香川	31.2	290
11	松山市	愛媛	27.8	359
11	須崎市	高知	27.8	359
13	東温市	愛媛	27.6	363
14	高松市	香川	27.0	378
15	観音寺市	香川	26.4	394
16	八幡浜市	愛媛	25.0	422
16	宿毛市	高知	25.0	422
18	鳴門市	徳島	24.4	439
19	新居浜市	愛媛	24.0	449
20	今治市	愛媛	23.8	451

日本経済新聞は、今回で3回目の全国市議会(813)議会改革度調査を実施し、結果を公表した。調査の対象は、大きくは以下の3点である。

- ① 情報公開
- ② 住民参加
- ③ 議会運営

について数値化して、全国すべての市議会についてランキング付けを行っている。

地方分権改革が一服する中で、地方議会の自主的な改革は着実に進んでいる。特に議会の役割を体系的に定めた議会基本条例を制定した議会は、全国813市議会中356市議会に、過去2年間で2倍以上に増えている。

西予市議会では、議会活性化特別委員会を設置して、積極的な改革を提案してきました。しかし、改革はまだまだ道半ばであります。

今回の日本経済新聞の発表では、愛媛県下ではトップに位置づけされましたが、四国四県(38市議会)では8位、全国813市議会の中では269位でした。今後も改革を怠ることなく、出来ることなら全国ベスト100位以内を目指して頑張りたいと思っています。

市民と議会との「意見交換会」を11月頃実施予定

全国市議会 議会改革度調査 西予市議会県下でトップ

調査の概要

全体の評価

実績と課題

急げ 明浜・三瓶の市道改良事業

産業建設 常任委員会

森林組合への補助

Q 森林そ生緊急対策事業
431万円

A 森林組合が実施する加工施設の機械整備に対する補助で、補助残の1/4に当たる金額です。

林業課

薬草栽培に

Q ミシマサイコ生産に係る農機具助成280万円

A 生産に係る農機具整備に対する補助金で、耕作面積は、9.5haから17.5haへと増加しています。組織構成…野村44、宇和13、城川2、計59戸。

農業水産課

今年も補正

Q 住宅リフォーム事業
1,000万円

A 当初予算1,750万円が4月の申請で底をつき、今後も申請が見込まれるために補正するものです。今年は塗装に係るものが4割を占めています。

建設課

津波避難路を兼ねた海から山へのライン



三瓶町蔵貫の市道改良事業視察

市道改良事業・下水路維持管理事業・新規林道開設事業など12か所を視察。

特に、三瓶の雨水排水事業、蔵貫の市道改良事業、明浜高山の市道改良事業は、人命に関わる大切な事業であることを現地視察にて確認しました。

エポキシ樹脂

Q 米博物館擁壁補強工事の工法変更に伴う補正279万円

A 再剥離を防止するために、モルタルの吹付けによる表面補修に加え、エポキシ樹脂の注入による補修を行うためです。

経済振興課

土地購入条件は

Q 農地購入における条件緩和は。

A 農地売買の下限については、毎年農業委員会の定例総会で協議しています。

農業委員会

加工技術者育成

Q 乳製品加工製造員育成事業
285万円

A ほわいとファームの職員退職に伴い、乳製品の製造加工技術を習得できるよう新たな人材を養成するものです。

農業水産課

周末診療所新築移転 計画を実施へ

厚生 常任委員会

学童保育の充実を

Q 明浜町小学校統合後の学童保育の対応は。

A 実行委員会を先日開催しました。結成時期については、来年度の明浜小学校統合と同時にできるよう努力します。

社会福祉課

地域少子化対策強化事業

Q 子育て支援ハンドブックの発行部数など事業内容は。

A 子育て支援体制等の情報をまとめた冊子をA5版32ページで2,500部発行します。妊産婦や子育て世代に配布します。

社会福祉課

周末診療所新築移転

Q 地元の方との合議や意見収集はできているのか。

A 総会を開催され、建築についての合議を得ています。地元とも間取り等相談をしながら進めたいと思います。

市民課

所管事務調査



城川町クリーンセンターで行われているプラスチックごみ分別

西予市は、ごみリサイクル率が愛媛県内2番目であり、ごみ減量化に長年取り組んできた成果です。

それを支えている一つが城川町クリーンセンターです。ごみを減らすためにも、きちんと分別してごみを出すことが大切だと改めて痛感いたしました。

医師の確保

Q 市立病院の医師確保のためには、待遇面などについて思い切った対策が必要ではないか。

A 様々な面から対応をしていますが、今後とも継続して医師確保に努めます。

新病院建設推進室

深山ダム土砂撤去

Q 撤去した土砂を再利用することはできないか。

A 現段階では産業廃棄物として処理する予定ですが、処理方法について検討の上なるべく経費がかからないよう行います。

水道課

がん検診の効果

Q 平成25年度のがん検診受診率は。

A 子宮がん検診は、受診者数2,481人受診率21.1%、乳がん検診では、受診者数2,903人で受診率26.7%でした。

健康づくり推進課

地域包括ケアシステム

2025年をめざし…急ごう



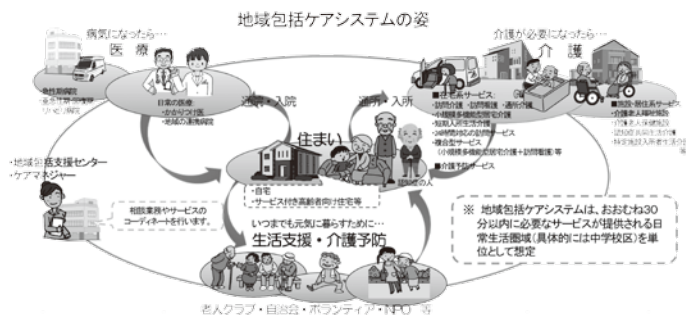
二宮 一朗
議員

福祉部長 高齢者が要介護状態になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される体制づくりが必要になります。

そのためには、認知症対策や地域ケア会議、生活支援サービス充実強化

問 地域包括ケアシステムの取り組みはどのように捉えているのか。

また、地域包括支援センターの機能拡大と充実や、介護への人材育成の必要性は。



推進を住まいの問題を含め地域住民など官民の枠を超えた取り組みが必要だと考えます。

地域ケア会議では、地域包括支援センターと行政・医療・福祉が連携して取り組みます。

財務部長 現在宇和病院までの路線を、新市民病院までに変更したうえに、診療時間に合わせた時間に変更していきます。

問 開院予定の西予市民病院を、一人でも多くの市民の皆さんに利用して頂くため、宇和地区では公共交通システムが稼働するが、明浜・三瓶地区からはまだ不便であり、特に、バスの乗継時間に工夫が必要ではないか。

市長 新しい取り組みとして、病院と介護・開業医との連携をすすめています。

今後、居宅介護や訪問医療を充実させて西予市の地域包括ケアシステムを構築していきたいと思っています。

公営部長 新病院の1階は診療・検査部門、2階を病棟と手術室とし、外来や見舞者の利便性に考慮しています。また、災害時の拠点病

問 開院時の診療科が13科になり利便性が大きくなるが、新しい病院として市民の皆さんへのアピールは。

三瓶地区の乗り換えの時間帯は、地区の同意を得たうえで変更していきます。



宇和島自動車三瓶営業所

院としての機能や診療科において従来の科目に加え婦人科や皮膚科、リハビリテーション科など多様な医療を充実させますが、特に内科のなかで消化器内科の内視鏡検査は高度な技術で対応する予定です。



間もなく開院予定の西予市民病院

愛着の持てる西予市

今後20周年にむかって 市民のみなさんと共に



小野 正昭
議員

問 今後20周年に向けての方針及び課題は。

とりわけ在任期間の市政運営は。

市長 現在次期総合計画の策定に取り組んでおり、この総合計画の策定の段階で、方向性を明確にしたいと考えています。

負託を受けた残りの任期、議会と共に、市民の皆さんの生活の向上、減災・防災に努め、安心・安全な生活の実現、さらに未来志向を念頭に最大限の努力を傾注します。

福祉部長 現在の取り組みは地域サロ事業や見守りネットワーク、食の自立支援事業、生きがいデイサービス等の地域支援事業や社会福祉

問 平成27年度の介護保険制度改正に向けた当市の対応、及び地域支援事業のうち、生活支援サービスの充実と社会参加支援体制の進捗状況は。



西予市役所周辺の町並み

問 市発注の入札における人件費、建築資材などの高騰に対する予算措置対応はどのようなになっているか。

協議会の事業等がありま

す。

既にある事業を必要に応じて再構築しながら、高齢者のニーズに対応していきます。

総務部長 土木工事は、施工延長や内容等を調整しながら、予算内での入札を実施しており、すでに発注済みの工事については、インフレスライド条項を適用し、補正予算で対応しています。

なお、建築工事においては、労務単価、資材の高騰等により差額が生じたものは、同じく補正予算で対応しています。

問 災害時の避難道、学校再編による通学道の整備はどのように考えているか。

産建部長 緊急時に避難道として利用される道路、通学用の道路は、いずれにしても道路としての利活用はもちろんのこと、大変重要な位置づけにあり、避難道路については西予市地域防災計画との整合性を持たせ、通学路については、各方面からの指摘事項を整理しながら順次整備をしていきます。



病院と併設する介護施設「つくし苑」(野村町)



井関 陽一
議員

めざせ 6次産業化

地域おこし協力隊との連携を

問

愛媛6次産業化サポートセンターの西予市での利用状況と地域おこし協力隊の連携について。

産建部長

三瓶ヒラメ養殖協議会の「ハーブ媛ひらめ」や城川の味噌の規格外ピーマンの加工が認定を受けており、トマトや柑橘の加工なども継続サポートをいただいています。

地域おこし協力隊との連携は、課を超えた取り組みが必要であり、情報の共有を図っています。現在、野村の二人は、6次産業化を目的として、し肉、豚肉を利用した乙



営農を継続しながら農地を太陽光発電で活用する「ソーラーシェアリング」

問

西予市の営農型発電（ソーラーシェアリング）への対応は。

産建部長

利用困難な放棄地は林地化しており、営農型発電への利用は困難です。利用可能な放棄地や現在耕作している農地活用の場合3年ごとの転用審査があるなど、取り組みに対する研究が必要です。ため池を利用した発電もあり、あわせて今後の課題とします。

問

木質ペレットの利用状況とペレットボイラーの購入助成は。木質バイオマス発電の可能性は。

産建部長

平成25年度は、温浴施設にて322t、営農ハウス16t、庁舎18t、一般家庭16tの372tの利用で、利用量に見合う製造をおこなっています。10万kcalのボイラーは、



木質バイオマス発電施設（会津若松市）

重油ボイラーが150から160万円に対してペレットボイラーは700万円と高価なもので、導入自治体への調査を含めて今後研究します。

バイオマス発電は、施設への補助は無くなっており、年間の燃料となる木材の確保にも問題があると思われる、地域循環型産業として、先行事例を良く調査研究して、対応します。



元親 孝志
議員

わが村は美しく 市内全域に

アクセス道路の管理を徹底せよ

問

西予ジオパークは市内全域に点在している。そこに至るアクセス道路の管理が悪化する。国道・県道の維持管理の徹底を要望する意思はあるのか。

財務部長

路肩の除草や法面の支障木等の処理は、土木事務所が年1回から2回行っています。今後も強く要望します。また、市道については、6か月間7名の臨時職員を雇用して、出来るところから対応します。

問

人口減少が、大きな社会問題になっている。西予市も例外ではなく小学校の統廃合による校舎をはじめ、不要な施設が至る所に発生する。スクラップアンドビルドは避けて通れないと思うが、市の対応は。

総務部長

現在、不要建築物全体の計画は策定していません。これからは公共施設を賢く使う視点からも計画策定が必要と考えています。



老朽化した公共施設（野村町）

問

周辺地域は、ほとんどの集落が限界集落になってきた。旧村単位の支援組織が必要ではないか。これに対する財政支援はできないか。

財務部長

集落によって水道・道路の維持管理や祭り等の伝統文化の継承も大変になっています。市としては、23年度からスタートした「誇れる地域づくり交付金事業」をうまく活用して、地域の活性化に努めていたきたい。

問

市町村合併のデメリットは、中心地が遠くなることで、周辺地域の行政サービスが低下する点である。これを解消するために、公民館機能を充実させることはできないか。

教育長

公民館には、社会教育をはじめ、窓口業務等多岐にわたっています。戦後このシステムは変わっていませんが、社会情勢は大きく変



わが村は美しく（城川町）

化しています。これからの公民館の在り方がこれでいいのかどうか、検討します。

市長

西予市内の地方分権という視点でとらえていくと、行政機能の一部と教育分野を合わせ持たせ、公民館に権限を持たせる必要があります。再任用制度を活用して、公民館の自主・自立に向かって人材を傾斜配分します。



田中 徳博
議員

次の世代に何を残すか

漢字が並んで難しそうだけど

財務部長 アグリ事業では、地域生産者との協業により城川町・トマト活用商品、三瓶町・海産物、宇和町・醤油利用の商品、野村町・柿利用商品、明浜町・みかんやちりめんを利用した商品などを開発中です。

市民のアイデア活用の例として、松山への野菜運搬車輻に四国西予ジオパークの広告看板を設置

問 ジオパーク関連事業の内、ジオアグリ事業の進捗状況は。
また、市民の意見やアイデアの採用の現状は。

財務部長 3人以上のグループ又は団体で市内に住所又は活動の拠点がある方を対象としています。

問 ジオパーク推進補助事業の内容は。
また、調査研究費用助成事業の内容及び申請方法は。

することやオリジナルフレーム切手作成などを現在進めています。



JR 卯之町駅周辺

申請書は、企画調整課ジオパーク推進室及び各支所総務課で配布しています。またホームページからも取得できます。

事業内容として、ジオパークガイド育成や簡易な宿泊方法の検討、特産品・郷土料理の開発のための視察研修に対し、経費の半額を補助します。学術研究支援事業は、市内外の学生や教職員団体を対象とし本年度予算の範囲を上限としています。



重伝建地区を通学する小学生(宇和町)

財務部長 官民連携手法とは、自治体が提供するサービスに民間の資金・技術・アイデアを取り入れ、協働で住民サービスの向上や事業効率のアップ、地域経済の活性化などに取り組むものです。

問 卯之町駅前開発の、官民連携手法とは。
先導的官民連携支援事業導入可能性調査の結果は。

平成25年度に先導的官民連携支援事業を導入し、卯之町まちづくりについて官民連携手法が有効か調査を実施しました。

駅前・商店街・重伝建地区の活性化には、管理運営を担う特別目的会社の設立が有効です。調査の結果、商店街事業者や重伝建地区に係わる人々が課題意識を持たれており、地元主体の特別目的会社が組成できる可能性が高いと分析しています。

西予市民病院のあり方

交通網整備と病院経営の理念は

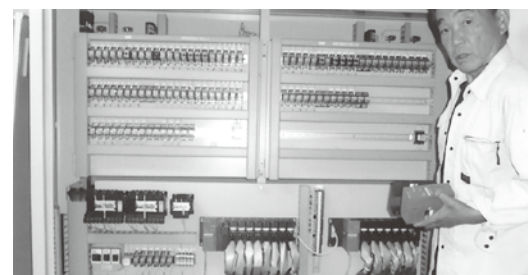


松島 義幸
議員

問 新市民病院への交通網の整備はどうか。病院にバスを構えることで三瓶・明浜をカバーできるのでは。
また、診療科と病院経営の理念を伺いたい。

財務部長 三瓶地区では路線変更と合わせ、1便増便すると共に、通学通勤での利用も考慮した時刻変更を行います。明浜地区においては、西予市民病院までの路線延長と時刻変更を行い運行します。

市長 公的病院がバスを走らすこと



スプリンクラー制御室(明浜町)

公営部長 標榜する診療科は13科です。「安心と信頼の医療を提供する病院」を理念に、基本方針に基づき、患者の権利や尊厳を重視し、患者中心の医療を実践します。

は、開業医などとの問題もあります。
デマンドタクシーの導入や、宇和島自動車との協議で方向性を探ります。

産建部長 モノラック整備は新設に限り補助事業が利用できません。既存分の更新・改修は、平成21・22年度に臨時交付金を活用して、農家の負担軽減を行ったところです。

問 老朽化したモノラックへの補助事業と、スプリンクラー制御室設備等の不具合の対応は。

定期的な補助は近隣市町の事業実施状況等も踏まえ、調査・研究をします。

明浜地区のスプリンクラー制御室の雨漏り・加圧ポンプの漏水は、今回の補正予算で計上しています。県営配水管から制御室までの補助率50%については、今後検討します。

産建部長 市内には、西予市森林組合及び株式会社エフシーの2事業体があり、二つの事業体と行政が一体となつて森林整備の推進に取り組み、協働していく中でも競争し、活性化を図れるように現在の方向性を軸として

問 市内には2つの林業事業体が存在するが、今後同じ方針なのか。
荒廃する森林を守るための施策は。

今後、様々な取り組みを展開しながら、山林所有者が山に対する気持ちを持ち、荒廃が増加しないように、先祖から受け継いだ大切な財産を生かせるよう努めます。

考えております。現在、それぞれの事業体から出向し「林業活性化センター」で森林計画に携わっていただいています。



モノラック(明浜町)



源 正樹
議員

戦略的広報が必要ではないか

産業・観光・暮らしのPRを

問

四国西予市
オパークの魅力、れんげまつりやどろんこ祭りなどの各種イベント情報、地域おこし協力隊の募集、西予市ファンづくり事業など、市事業や様々な催しについての広報はどのように行われているのか。

総務部長

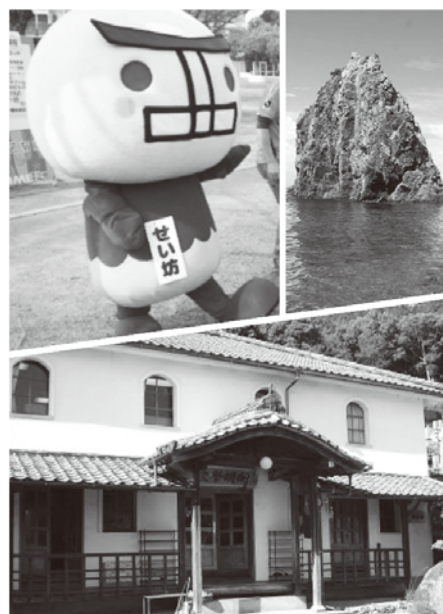
市が実施する事業や催しについて、市外に対しては、ホームページやポスター・チラシにより、更に市内外で開催されるイベント等において、西予市のマスコットキャラクター「せい坊」やせいよ部マネー

問

市職員の名刺は、それぞれで作られているが、市内外で名刺交換をされる機会も多く、ジオパークのロゴマークやせい坊などを名刺に入れることで統一感を出す必要は。

総務部長

現在、市章の入った名刺やせい坊のイラストの入った名刺、ジオパークのロゴが入った名刺を各自それぞれが作成をして使用しています。
ロゴマークや代表的なジオポイントの写真が入った名刺を作成するなど、情報の共有と統一感ある情報発信ができるように関係各課との連携を深めます。



西予市の魅力を全国へ

問

平成23年4月に設立された脱原発を目指す首長会議に三好市長は設立当初より参画されているが、原子力発電について、将来的にどうあるべきと考えるか。

市長

原発は危険であるとの基本的認識の上にエネルギー政

策の中でどのように位置づけるかに関わってきます。放射性廃棄物処理問題が未解決であり、後世に大きな禍根を残す問題だと認識しています。
再生可能エネルギー分野に積極的な投資・研究を行うことで脱原発を目指して、段階的に減らすべきと考えています。



建設中の愛媛県オフサイトセンター(宇和町)

急がれる空き家対策

友志会

空き家の現状

近い将来予想されている南海トラフ巨大地震が発生した場合、老朽家屋の倒壊などにより、避難や救助活動・消火活動に影響することは、以前か

問題点	対応省庁
防災、倒壊等	国土交通省
火災発生	消防庁
犯罪の誘発	警察庁
悪臭、ゴミの不法投棄等	厚生労働省

ら指摘されているが、所管が表のように別れている等で対策が進んでいないのが現状であった。

国もやっと重たい腰を上げようとしているが、墨田区のような地方公共団体でも独自に老朽建築物等の適正監理に関する条例を作成して対応している所もある。

これから



衆議院議員会館での研修(平成25年11月)

視察研修先及び目的

議員9名で、1月23日〜24日に大分県宇佐市安心院町のグリーンツーリズムについて視察・研修。

内容

グリーンツーリズムとは農村文化を体験してもらう農村民泊であり、安心院町はその発祥の地である。

平成9年に安心院町議会が「グリーンツーリズム推進宣言」を議決し、平成13年には「グリーンツーリズム推進係」が新設され行政のバックアップ体制が整った。さらに国を動かし、平成15年には農林漁業民泊の規制緩和が行われた。

今後の取り組み

西予ジオパークを市内外に積極的に発信することが求められており、お

土産品、名物料理の開発や宿泊施設の確保は極めて重要な課題です。
農家民泊は地域に合った有効な解決方法であり、行政がしっかりと体制を整え、農家の負担軽減のためにも種々の問題を先導的に解決するべきだと考えます。

一方、議会も視察・研修の成果が結果に結びつくよう努力し支援します。



築100年以上の農家

農村民泊の仕組みづくり

清風会